

飽くなきチャレンジ！ 10年、20年後の未来のために今、できること・・・

泉大津市議会議員

南出けんいち活動通信



第11号 2011年8月 発行 南出賢一後援会 泉大津市助松町2-6-21 TEL 22-2300 FAX 32-8438 info@mina-ken.net

1人の100歩ではなく、100人の1歩づくりに向けて

いつもありがとうございます。皆さま方の温かいご支援により元気に二期目の活動をスタートでき、早4カ月が経ちました。ごあいさつ等行き届いていない点が多々あるかもしれませんが、地域のための活動に精力的に取り組んでいると考えて頂けたら幸いです。

さて、二期目に入り早々に、無所属会派の議員に働きかけ、「フォーラム泉州」という勉強会を立ち上げました(8名参加)。先ずは財政問題の研究に取り組み、近隣市町との広域連携の研究を視野に活動をしています。議論を重ねる中で共に切磋琢磨をしながら、協力できるところを見出し、皆で力を合わせて取り組むことが今とても重要だと考えています。

また、6月の市議会一般質問では、昨今話題になっている中学校給食の導入の是非について質問をしました。「子どもの自立」という教育目的の一助となる食育の実践提案を、中学校給食の導入が議論されている今が重要だと考え、再度提案をしました。(与えるだけの教育では何も生まれません。自立心をはぐくむ教育を～詳しくはブログ、または議会だよりで)

8月よりこれまでに引き続き新たに3名のインターン生を受け入れて活動しています。地域社会を意識して行動できる志をもった若者を一人でも多く育て、次の世代にしっかりとバトンタッチできるような土壌を、つくっていききたいという想いです。この夏休みから、市役所全体でもこのような風潮がひろがり、多くの大学インターン生が受け入れられるようになりました。

一期目で培った経験を存分に生かし、大局感を持って信念をぶらさずに行動する所存です。同時に感謝の気持ちを忘れず、明るく元気に頑張ります。まちで見かけたらお気軽にお声掛けください。

●昭和54年12月20日生(31歳)
●上條小・小津中・浪速高校卒。高校時代、赤井英和氏や和泉修氏らが出身のボクシング部で鍛え上げる。国体ベスト8。関西学院大学商学部卒、経営組織論専攻。体育会ボクシング部主将。全日本ベスト8
●(株)ニチロ(現 マルハニチロ)、営業・商品開発に近畿代表で携わる。(有)南出製粉所 役員、新規事業を立ち上げ、新商品開発。テレビ・ラジオ等に取り上げられる。会社・結婚・子育てと地元根づいて生活をする中で、まちへの関心を強くする。そこから生まれた、まちの現状と将来への強い危機感。そして、出馬を決意・・・現在二期目

●プロボクサー
B級ライセンス ●二児の父親
●林英臣政経塾 関西4期生
●関西州政治家連盟 事務局次長
●龍馬プロジェクト全国会 研修委員長
●座右の銘
知行合一。
勝ちに不思議な
勝ちはある
負けに不思議な
負けはない。



◇主要ニュース～主体的に関わっているできごとについて～

- ・6月4日(土)第二回わくわく農業体験が開催
- ～10月29日(土)の収穫祭イベントで、うんち博士と和泉修さんの食育講演が実現
- ・議員年金が6月末をもって廃止。
- ・泉大津経営交流会を中心に地域ブランディング事業がスタート
- ・龍馬プロジェクト全国会 第二回総会が開催
- ・関西若手議員の会政策勉強会において大阪府教育委員会に対し、中学校給食導入時に、府下で地産地消を促す仕組みの構築の重要性を意見。
- ・8月27日(土)16時～21時 第三回 泉州弥生の郷まつり in 池上曾根史跡公園



フォーラム泉州の勉強会



龍馬プロジェクト総会
左は鈴木三重県知事

◇被災地を訪れて・・・ ※詳しくはブログで報告しています。

7月4、5日に各地の経営者と宮城県泉仙沼市と岩手県陸前高田市を訪れました。目的は、現地の方々のお話を聞き、状況を自分の五感で確かめ感じたこと。そして、見てきたことを泉大津市で伝え、教訓を活かすこと。また、被災地復興にあたり、今の立場から中長期でできることを考えること。同じ日本人として、できることから始めます。



人物・活動・理念・政策はHP。日々の活動はブログ・ツイッターで！ 検索→南出けんいち

